

# 早稲田大学(基幹理工)



インターTOMAS荻窪スクール

島本 珠希さん 【国際基督教大学高等学校】

島本さんからのMessage



## 入会時の課題

英語学童で身につけた英語力をさらにレベルアップさせたかった。

## こうやって解決!

毎日のPRと週1回の英検対策のレッスンで英語力強化。中学入学後は受験を視野に入れ、さらにレベルの高い授業を受ける。

## 受験DATA

・早稲田大学(基幹理工)

合格

## 英語資格取得DATA

中1 英検2級合格

## 指導のポイント



西村 辰和 先生

学校の授業・試験傾向を見定め  
英文法を強化したことが功を奏する

中2から指導を担当しましたが、当初から高校受験、大学受験を意識しており、指定校推薦で理数系合格を目標に定め、学校の成績をいかにキープするかが課題でした。ICUの授業・試験傾向から英文法の補強に注力したことが功を奏したと思います。

## 学校の授業では不十分だった文法学習をカバーしてもらった

小1~小4まで英語の学童に通っていて、英検JrのBronze~Gold、英検5~3級まで取得。小5で準2級を取っていましたが、さらに英語のレベルを上げたいと思い、小6の時、インターTOMASに入会しました。

インターTOMASでは、ほぼ毎日、学校帰りにPRを受け、週1で英検対策のレッスンを受講しました。それまで感覚的に解いていて、不足していた英文法の理解が深まり、自信をもって英語に接することができるようになり、中学1年生での英検2級合格、という当初の目標も達成することができました。

中学生になってからは、高校入試を意識した指導もしてもらい、リスニングとリーディングを強化してもらい、無事第一志望校のICU高校に入学。そこからは大学受験を想定して、学校の成績維持とスピーキングの強化もお願いしました。ICUの授業はアウトプットに

重点を置いているのですが、試験では文法知識もかなり影響するので、文法学習をインターTOMASで3年間カバーしてもらえたことが、ICUの内部進学と志望校推薦の両方を取る、という最高の結果につながったと思います。次の目標としては、視野を広げるために海外の大学院への進学を目指し、さらに英語力を磨いていくつもりです。

担当してくれた先生がICU高校を卒業した先輩だったので、学校の様子を教えてもらったり、写真を見せてもらったりし、その先の学校生活が楽しみなことになって覚えています。

おすすめの勉強法は、Netflixなどを英語音声+日本語字幕で観ることです。リスニング力が鍛えられますし、自然な英語表現を覚えることができます。さらに、日本語字幕の間違いに気がつくこともあり、密かな楽しみにしていました。